

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 2 月 22 日(2022.2.22)

【公開番号】特開 2020-130613(P2020-130613A)

【公開日】令和 2 年 8 月 31 日(2020.8.31)

【年通号数】公開・登録公報 2020-035

【出願番号】特願 2019-28096(P2019-28096)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 2 月 14 日(2022.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 画像を視認可能な状態と視認困難な状態とに切り替え可能な第 1 画像表示領域と、
第 2 画像を視認可能な状態と視認困難な状態とに切り替え可能な第 2 画像表示領域と、を
備える遊技機であって、
前記第 1 画像表示領域は透過性を有しており、前記第 1 画像表示領域を介して前記第 2 画
像表示領域を見たとき、前記第 2 画像表示領域に表された前記第 2 画像が前記第 1 画像表
示領域に表示された前記第 1 画像と重なって見える第 1 の演出と、

前記前記第 2 画像表示領域に表された前記第 2 画像と、前記第 1 画像表示領域に表示さ
れた前記第 1 画像とが重ならずそれぞれ視認可能になる第 2 の演出と、を実行可能な
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例 1]

第 1 画像を視認可能な状態と視認困難な状態とに切り替え可能な第 1 画像表示領域と、
第 2 画像を視認可能な状態と視認困難な状態とに切り替え可能な第 2 画像表示領域と、を
備える遊技機であって、
前記第 1 画像表示領域は透過性を有しており、前記第 1 画像表示領域を介して前記第 2 画
像表示領域を見たとき、前記第 2 画像表示領域に表された前記第 2 画像が前記第 1 画像表
示領域に表示された前記第 1 画像と重なって見える第 1 の演出と、

40

前記前記第 2 画像表示領域に表された前記第 2 画像と、前記第 1 画像表示領域に表示さ
れた前記第 1 画像とが重ならずそれぞれ視認可能になる第 2 の演出と、を実行可能な
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

50

【補正方法】削除

【補正の内容】

【 手 続 補 正 4 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【 手 続 補 正 5 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【 手 続 補 正 6 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50